

2020年 3月 9日
京成電鉄株式会社

訪日外国人のお客様へのご案内をよりスムーズに！ 74言語対応の携帯型自動音声翻訳機 「POCKETALK®(ポケットーク)S」を スカイライナー担当車掌に導入します！

2020年3月11日(水)～

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、2020年3月11日(水)より、74言語対応の携帯型自動音声翻訳機「POCKETALK®(ポケットーク)S(参考)」をスカイライナー担当車掌向けに計45台導入します。

「POCKETALK®(ポケットーク)S」は、ソースネクスト(株)が提供するサービスで、話した内容を選択した言語(全74言語)に瞬時に翻訳し、自動音声でご案内できるものです。小型・軽量で持ち運びが可能であり、車内巡回を行うスカイライナー担当車掌が携帯することで、スカイライナー車内における多言語でのご案内を強化するものです。

当社は成田空港アクセスを担っており、これまでも多言語表示の推進や携帯型自動音声翻訳機の全駅への配備等、増加傾向にある訪日外国人のお客様へのご案内強化に取り組んでまいりました。

京成電鉄では、訪日外国人のお客様により便利に、安心して日本の旅行をお楽しみいただけるよう、今後もサービス向上に努めてまいります。



POCKETALK®(ポケットーク)S



使用風景(イメージ)

以上

【参考】携帯型自動音声翻訳機「POCKETALK®(ポケットーク)S」について

- ① 提供会社：ソースネクスト(株)(本社:東京都港区、社長:松田憲幸)
- ② 対応言語：74言語
- ③ 詳細URL：<https://pocketalk.jp/>